

1. 開催日 平成25年4月17日(水)
2. 開催場所 株式会社ニューメディア大会議室
3. 委員出席
 - 委員総数 6名
 - 出席委員 3名
 - 出席委員 白岩 聡、金子信子、鈴木清隆
 - 欠席委員 齋藤榮助、手塚 正、羽生田美穂、
 - 放送事業者側出席者 中川宏生(米沢センター長)
伊藤優子(米沢センター放送部部長)
嶋貫 誠(米沢センター放送部係長)
川島智子(CCSスタジオ営業部長)
金 順治(CCSスタジオ係長)
4. 議 題
 1. 会社代表挨拶
 2. 番組の試聴
 3. 御審議
 4. その他
5. 議事の概要
 1. 開会
 2. 米沢センター長挨拶
 3. 番組の試聴
「ひるドキ!ほっとたまご」
(平日の午前11:00~午後2:00生放送)
 4. 御審議
 5. その他
 6. 閉会
6. 審議内容

A委員

- ・ 「喜多方、米沢レインボーホットライン」のコーナーで電話の音声がか
クリアでなかった。
- ・ 「スポーツクラブジャンプチャンネル」のコーナーでは、体操をラジ
オで指導するのは若干難しいのではないか。

- ・ FMの音声が流れているライブカメラチャンネルの映像が、米沢市だけでなく、2市2町に広がれば、南陽市、高畠町、川西町の人も関心をもって聴いてもらえる機会が増えると思う。
- ・ ゲストなどが出演する時に音声の大きさがバラバラになる時がある。マイクの使い方などを事前にレクチャーしてはどうか。

B委員

- ・ 米沢市中心の番組構成でなく、南陽市の話も加えてほしい。
- ・ 番組はタイトル通り、ほっとする感じがして良かった。
- ・ LIVE おきたま GO!はパーソナリティが身近に感じられ、ラジオ放送の様子を生で見られるので新鮮な感じがしてよかったと思う。

C委員

- ・ ライブカメラチャンネルと一緒に聞こえてくるのは良かった。
- ・ ライブカメラチャンネルの映像が米沢市以外のものもあれば聴く人も増えると思う。
- ・ 前回の審議会に出された意見にすぐに対応してもらって良かった。
- ・ パーソナリティーの声が爽やかで聴きやすく、レベルが高い。
- ・ 屋内でも聴けるようになればもっと聴く人が増え、よせられる情報も増えてくると思う。
- ・ 皆に愛されるラジオになるには基地局の整備が必要。
- ・ LIVE!おきたま GO!はどんな人がしゃべっているのかわかって楽しんで聴ける。
- ・ その日のゲストが誰か、写真でもいいのでLIVE!おきたま GO!の画面のすみに映ればなお良いと思う。
- ・ 聞いている人は何かしながら聴いている事が多いので、体操コーナーは体操より、呼吸法などを紹介した方が良いと思う。

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

難聴地帯の改善について

- ・ 現在、中継局の設置を準備していると即答。
- ・ さらにインターネットサイマルラジオの試験放送を4月1日から、本放送を4月18日から開始予定と説明。
- ・ ケーブルテレビのライブカメラチャンネルで音声を放送していると説明。

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

平成25年4月26日（金）、自社ホームページに掲載

平成25年4月26日（金）、FM生放送で公表

9. 次回の番組審議会開催予定

次回は平成25年6月19日（水）に開催予定。

※平成25年5月は休会。